

教員養成学部生の教職志望動機, 教職適性感及び習得適性の 変容に関する追跡研究(Ⅳ)

高橋 超・井上 弥・神山 貴弥・石井 眞治・林 孝
(1994年11月24日受理)

A Longitudinal Study on the Changes in Students' Teacher Aptitudes

Susumu TAKAHASHI, Wataru INOUE, Takaya KOHYAMA,
Shinji ISHII and Takashi HAYASHI

Abstract. The purpose of this longitudinal study was to examine the changes in students' cognition of teacher aptitudes, motivation, and fitness judgement of becoming teachers during 4 years university education. Senior students, who experienced the teaching practice and the examination for service, were focussed in this report. The skills which acquired through the teaching practice and lectures, their cognition of teacher aptitude, self-evaluation of their aptitude to teacher were examined and discussed in this report.

井上・高橋・石井・林(1993)が指摘するように, 急速に進行する情報化や国際化などの社会的変化に伴って教師に必要な専門的知識や指導力は多様化し高度化し, また, 教育職員免許法の改訂に伴って教職関連科目が大きく変更になり, 教育実習の事前事後指導の単位化が図られ, さらに大学教育における一般教育の見直しに伴って今後一層の教師教育カリキュラムの改編が必要となってきた。またそれ故, カリキュラムの改編に当たって, その効果性を検討する必要性がますます高くなってきている。

教員養成系大学・学部に入學してきた学生が, 卒業するまでの4年間に, 教育実習を含めた教師教育カリキュラムを通じて, どのような教員適性を習得していくのかを検討することは, 教師教育カリキュラムの効果性を検討していく上できわめて重要であるという観点から, 高橋・石原・井上・石井・林(1991)は, 平成2年度に広島大学学校教育学部に入學した新入生を対象として, 縦断的研究を開始し, まず, 教員養成系大学への進路選択・決定の経緯に関する研究報告を行っている。また, 高橋・井上・石井・林(1992), 高橋・井上(1992)は, 同じ学生の1年後の教職志望動機,

教職観, 教員適性の認知構造及びその自己評価の変化を検討している。その結果, 1年間で, 自己の教員適性感には変化が見られないものの, 教職志望動機は低下することを見いだしている。

さらに, 井上・高橋・石井・林(1993)は, これらの研究で得られた知見が, 入學後1年間の, 主として一般教育の影響によるものと考えられることから, より専門教育の影響を受けていると思われる3年次においても調査を実施し, 1, 2年次と比較検討している。その結果は, 教員適性感の認知はより厳しいものへ変化すると同時に, 授業への満足度の低下も見られるというものであった。しかし, 3年次においても, まだ集中的な専門教育科目の履修は始まったばかりであり, 1, 2年次と比べれば, より専門教育の影響を受けているが, 2年間の一般教育の影響が強いことが考えられる。特に, 教育実習の受講前であることを考えれば, 習得した知識・技能を実践する機会もなく, 教員適性や教職観もまだ十分に形成されていないことが考えられる。

そこで, 本研究では, 高橋ら(1991)と同じ学生を対象として, 4年次の卒業直前における教職志望動機, 教職観, 教員適性の認知構造とその自

己評価を検討した。4年次には6週間にわたる教育実習を受講しており、また就職も間近であることから、教職観や教員適性の認知は、より具体的に現実的なものとなっていることが期待される。さらに、教育実習直後でもあることから、教育実習の効果についてもより適切な評価が期待される。

こうした観点から、本研究では、主として4年次の学生の教職観、知識技能の習得度、教員適性の自己評価、理想とする教員適性の認知構造について分析し、報告する。

方 法

調査時期・対象者 平成2年度に入学した学生353名を対象に、4年次の教育実習を修了し、卒業直前の2月に調査を行った。83名(23.5%)からの回答を得た。卒業直前であったため、回収率はかなり低いものとなった。分析対象者の内訳は、Table 1に示す通りである。

Table 1 課程・性別にみた調査対象者数

	男	女	計
小	20 (35.7%)	36 (64.3)	56 (100.0)
中	9 (56.3)	7 (43.7)	16 (100.0)
養	1 (9.1)	10 (90.9)	11 (100.0)
計	30 (36.1)	53 (63.9)	83 (100.0)

調査項目 今回の第4回目の調査では、(1)授業への満足度、(2)教育実習での教職知識・技能の習得度(24項目)、(3)授業での教職知識・技能の習得度(24項目)、(4)教員適性度の自己評価、(5)一

般的に重要な教員適性(81項目)、(6)進路決定時期、(7)採用試験の結果、(8)今後の進路、(9)教職観(12項目)、(10)教員適性の自己評価(81項目)について回答を求めた。

結果及び考察

1. 採用試験の結果

教員採用試験への合否・性別の人数を示したものがTable 2である。以下の分析は、この試験への合否状態による4群の違いについて行った。

Table 2 教員採用試験結果

	合格	1次合格	不合格	その他	計
男	11 (36.7%)	3 (10.0)	4 (13.3)	12 (40.0)	30 (100.0)
女	23 (43.4)	12 (22.6)	8 (15.1)	10 (18.9)	53 (100.0)
計	34 (41.0)	15 (18.1)	12 (14.4)	22 (26.5)	83 (100.0)

2. 進路決定時期

採用試験への合否別に、進路決定時期を整理したものがTable 3である。入学前に進路決定していたと回答したものがもっとも多く、4年次、3年次がこれについている。合格群では、それ以外のものと比較して、3年次に決定したものが多い傾向がうかがえる。このことは逆に、早い進路決定と準備が採用試験の結果に反映されたとも考えられる。

3. 教育実習で習得した知識・技能

教育実習で習得した知識・技能24項目について、因子分析(主因子法、固有値1.0以上、累積

Table 3 進路決定時期

	入学前	1年次	2年次	3年次	4年次	未定・他	計
合格	16 (47.1%)	1 (2.9)	0 (0.0)	13 (38.2)	4 (11.8)	0 (0.0)	34 (100.0)
1次合格	8 (53.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	5 (33.3)	1 (6.7)	15 (100.0)
不合格	4 (33.3)	0 (0.0)	1 (8.3)	1 (8.3)	5 (41.8)	1 (8.3)	12 (100.0)
その他	1 (4.5)	1 (4.5)	5 (22.7)	5 (22.7)	8 (36.5)	2 (9.1)	22 (100.0)
計	29 (34.9)	2 (2.4)	6 (7.2)	20 (24.1)	22 (26.6)	4 (4.8)	83 (100.0)

Table 4 教育実習で習得した知識・技能

項 目	I	II	III	h ²
(17) カウンセリングや教育相談についての知識や方法	.747			.570
(18) 生徒指導・進路指導についての知識や方法	.688			.474
(08) PTA 活動についての知識	.628			.412
(05) 児童会・生徒会活動の指導法	.605			.395
(13) クラブなどの教科外活動についての知識や方法	.563			.332
(19) パソコンやワープロなどの知識や利用法	.481			.279
(21) 同和教育についての知識	.480			.254
(11) 社会的視野の広さ	.409			.395
(07) 登校拒否など問題を持つ子どもの心理や指導法	.409			.200
(01) 教科に関する専門的知識	.405			.308
(24) 説明の仕方や話し方など		.677		.499
(09) 板書の仕方		.670		.503
(16) 授業分析の仕方		.667		.493
(15) 教材研究の仕方		.597		.392
(22) 指導案の書き方		.560		.357
(23) 教育評価についての知識や方法		.478		.387
(20) 学級集団の心理や指導法		.456		.277
(10) 子どもの心身の発達や理解法		.404		.350
(06) 教材や教具の使い方			.653	.464
(03) 教師としての基本的な心構えや使命感			.606	.417
(14) 学習指導についての知識や方法		.400	.594	.531
(04) 子どものほめ方、しかり方			.528	.331
(12) 学校組織や教師の職務内容についての知識			.459	.272
(02) 教育理念や教育思想、教育制度など				.151
説明分散	3.682	3.111	2.251	9.044

説明率 82.2%を Varimax 回転)を行った。その結果、Table 4 に示したような 3 因子が得られた。第 1 因子は、「カウンセリングや教育相談についての知識や方法」、「生徒指導・進路指導についての知識や方法」、「PTA 活動についての知識」、「児童会・生徒会活動の指導法」、「クラブなどの教科外活動についての知識や方法」の因子負荷が高いことから、「生徒指導」因子、また、第 2 因子は、「説明の仕方や話し方など」、「板書の仕方」、「授業分析の仕方」、「教材研究の仕方」、「指導案の書き方」の因子負荷が高いことから、「授業研究」因子と命名された。第 3 因子は、項目に共通性を見だしにくい、「教材や教具の使い方」、「教師としての基本的な心構えや使命感」、「学習指導についての知識や方法」、「子供のほめ方、しかり方」、「学校組織や教師の職務内容についての知識」の因子負荷が高いことから、「基礎知識・心構え」にかかわる因子と考えられた。

次に、各因子について、採用状況による違いを検定したが、有意な差は見られなかった。そこで、

さらに項目別に採用状況による違いを検定した結果、Table 5 に示したように、「教科に関する専門的知識 ($F(3,78) = 2.34, p < .10$)」、「児童会・生徒会活動の指導法 ($F(3,78) = 2.20, p < .10$)」では、不合格群がもっとも得点が高く、また、「登校拒否などに問題を持つ子どもの心理や指導法 ($F(3,78) = 3.05, p < .05$)」、「クラブなどの教科外活動についての知識や方法 ($F(3,78) = 2.69, p < .06$)」では、1 次合格群がもっとも得点が高く、採用試験後に履修した教育実習を通じて、これらの知識・技能を習得できたと認知していた。先に述べた進路決定時期と合わせて考えると、合格群以外で教育実習の効果が大きいと認知されていることは、準備不足のまま採用試験を受け、その後の教育実習で多くを学習したためとも考えられる。

4. 授業で習得した知識・技能

授業で習得した知識・技能 24 項目について、因子分析(主因子法, 固有値 1.0 以上, 累積説明

Table 5 教育実習で習得した知識

	合格	1次合格	不合格	その他	F
1. 授業研究因子	2.26 (0.47)	2.44 (0.48)	2.49 (0.52)	2.11 (0.67)	
2. 生徒指導因子	3.69 (0.49)	3.60 (0.48)	3.71 (0.43)	3.82 (0.64)	
3. 基礎知識因子	3.60 (0.47)	3.76 (0.49)	3.68 (0.45)	3.73 (0.82)	
(01) 教科に関する専門的知識	3.35 (0.87)	3.73 (0.57)	4.08 (0.28)	3.38 (1.25)	2.34*
(02) 教育理念や教育思想, 教育制度など	2.97 (0.92)	3.27 (0.85)	2.83 (0.80)	2.95 (0.90)	
(03) 教師としての基本的な心構えや使命感	4.35 (0.59)	4.60 (0.61)	4.08 (0.64)	4.24 (0.92)	
(04) 子どものほめ方, しかり方	3.65 (0.80)	3.73 (0.77)	3.83 (0.99)	3.62 (1.09)	
(05) 児童会・生徒会活動の指導法	1.82 (0.86)	2.07 (0.77)	2.58 (0.95)	2.24 (1.06)	2.20*
(06) 教材や教具の使い方	3.62 (0.73)	3.80 (0.75)	4.08 (0.49)	3.90 (1.06)	
(07) 登校拒否など問題を持つ子どもの心理や指導法	2.32 (0.96)	2.73 (1.18)	2.33 (1.03)	1.76 (0.68)	3.05*
(08) PTA 活動についての知識	1.32 (0.47)	1.53 (0.72)	1.67 (0.75)	1.33 (0.71)	
(09) 板書の仕方	4.09 (0.70)	3.93 (0.93)	3.92 (0.76)	4.10 (0.87)	
(10) 子どもの心身の発達や理解法	3.15 (0.73)	3.20 (0.75)	3.42 (0.76)	3.00 (1.07)	
(11) 社会的視野の広さ	3.24 (0.81)	3.07 (0.68)	3.00 (1.00)	2.62 (1.05)	
(12) 学校組織や教師の職務内容についての知識	2.82 (0.92)	3.00 (0.73)	3.08 (0.76)	3.19 (0.96)	
(13) クラブなどの教科外活動についての知識や方法	2.47 (0.78)	2.93 (0.77)	2.33 (0.75)	2.14 (0.94)	2.69*
(14) 学習指導についての知識や方法	3.71 (0.75)	3.80 (0.75)	3.42 (0.64)	3.81 (1.05)	
(15) 教材研究の仕方	4.18 (0.57)	4.00 (0.82)	4.00 (0.58)	4.24 (0.81)	
(16) 授業分析の仕方	3.82 (0.86)	3.40 (0.80)	3.83 (0.55)	3.90 (0.87)	
(17) カウンセリングや教育相談についての知識や方法	2.09 (0.70)	2.27 (0.85)	2.08 (0.64)	2.14 (0.99)	
(18) 生徒指導・進路指導についての知識や方法	2.09 (0.89)	2.33 (1.07)	2.08 (0.76)	2.05 (0.95)	
(19) パソコンやワープロなどの知識や利用法	1.53 (0.78)	1.33 (0.79)	1.92 (0.86)	1.52 (0.79)	
(20) 学級集団の心理や指導法	3.06 (1.11)	3.20 (0.75)	3.42 (0.95)	3.52 (0.91)	
(21) 同和教育についての知識	2.59 (1.17)	2.67 (1.07)	3.08 (1.11)	2.10 (1.02)	
(22) 指導案の書き方	4.35 (0.59)	4.47 (0.50)	4.25 (0.43)	4.57 (0.49)	
(23) 教育評価についての知識や方法	2.94 (0.94)	2.73 (0.68)	3.08 (0.76)	3.14 (1.17)	
(24) 説明の仕方や話し方など	3.94 (0.80)	3.87 (0.50)	3.75 (0.83)	4.05 (0.95)	

率 84.3%を Varimax 回転)を行った。その結果、教育実習で習得した知識・技能と同様、Table 6 に示したような 3 因子が得られた。第 1 因子は、“教材研究の仕方”、“授業分析の仕方”、“板書の仕方”、“説明の仕方や話し方など”、“指導案の書き方”の因子負荷が高いことから、「授業研究」因子、第 2 因子は、“子どもの心身の発達や理解法”、“カウンセリングや教育相談についての知識や方法”、“生徒指導・進路指導についての知識や方法”、“同和教育についての知識”、“学級集団の心理や指導法”の因子負荷が高いことから、「生徒指導」因子、また、第 3 因子は、“子供のほめ方、しかり方”、“PTA 活動についての知識”、“教師としての基本的な心構えや使命感”、“教材や教具の使い方”、“児童会・生徒会活動の指導法”の因子負荷が高く、「基礎知識・心構え」因子と命名された。

次に、各因子及び項目について、採用状況による違いを検定したが、有意な差は見られなかった。

4 年次後期に履修する教育実習とは異なり、授業は、ほとんど採用試験のある 4 年次前期までに履修しているため、差が見られなかったと思われる。

5. 一般的教員適性

一般的に教員特性 81 項目について、因子分析(主因子法、固有値 2.0 以上、累積説明率 80.3%を Varimax 回転)を行った結果、5 因子が得られた。第 2 因子は、対人的能力にかかわる因子、また、第 5 因子は、知識にかかわる因子と考えられたが、他の因子は解釈が困難であった。そこで、採用状況による違いについては、項目別に分析を行った。その結果、Table 7 に示したように、“文章が上手である ($F(3,78) = 2.72, p < .05$)”、“記憶力がよい ($F(3,78) = 2.81, p < .05$)”、“人間関係が円滑である ($F(3,78) = 2.63, p < .10$)”の 3 項目で、1 次合格群が高い得点を示しており、他の群と比べ、このような特性を、より教師が備えておくべき特性と認知していた。しか

Table 6 授業で習得した知識・技能

項	目	I	II	III	h ²
(15)	教材研究の仕方	.850			.734
(16)	授業分析の仕方	.814			.739
(09)	板書の仕方	.576			.473
(24)	説明の仕方や話し方など	.566			.526
(22)	指導案の書き方	.562			.419
(14)	学習指導についての知識や方法	.551			.506
(12)	学校組織や教師の職務内容についての知識	.445			.418
(10)	子どもの心身の発達や理解法		.680		.498
(17)	カウンセリングや教育相談についての知識や方法		.651		.454
(18)	生徒指導・進路指導についての知識や方法		.646		.441
(21)	同和教育についての知識		.588		.351
(20)	学級集団の心理や指導法		.582		.390
(02)	教育理念や教育思想、教育制度など		.577		.360
(23)	教育評価についての知識や方法		.515		.409
(04)	子どものほめ方、しかり方			.686	.543
(08)	PTA 活動についての知識			.634	.544
(03)	教師としての基本的な心構えや使命感			.592	.437
(06)	教材や教具の使い方			.571	.466
(05)	児童会・生徒会活動の指導法			.557	.392
(13)	クラブなどの教科外活動についての知識や方法			.496	.338
(07)	登校拒否など問題を持つ子どもの心理や指導法		.514	.535	.556
(01)	教科に関する専門的知識				.149
(11)	社会的視野の広さ				.262
(19)	パソコンやワープロなどの知識や利用法				.173
説明分散		3.669	3.630	3.279	10.577

し、一般的に教師が備えておくべき特性の認知であるため、4 群間にあまり多くの差は見られなかった。

6. 教員適性自己評価

一般的に教員特性 81 項目について、因子分析（主因子法、固有値 2.0 以上、累積説明率 91.5% を Varimax 回転）を行った結果、6 因子が得られた。第 3 因子は、事務処理能力にかかわる因子、第 4 因子は、自制心にかかわる因子、第 5 因子は、勤勉性にかかわる因子と考えられたが、他の因子は解釈が困難であった。そこで、採用状況による違いについては、項目別に分析を行った。その結果 Table 8 に示したように、1 次合格群がもっとも高く、合格群がもっとも低い得点を示した項目が、“語彙が豊富である ($F(3,76) = 5.10, p < .05$)”、“知識が豊富である ($F(3,76) = 3.47, p < .05$)”、“機転がきく ($F(3,76) = 2.94, p < .05$)”、“独創的である ($F(3,75) = 2.24, p < .10$)”、“想像力が豊かである ($F(3,75) = 3.55,$

$p < .05$)”の 5 項目であった。すなわち、合格群と比べ、1 次合格群は、これらの知識や独創性にかかわる特性を、重要なものと考えていることが示された。また、1 次合格群がもっとも高く、その他がもっとも低い得点を示した項目が、“快活である ($F(3,76) = 2.99, p < .05$)”、“体力がある ($F(3,76) = 2.39, p < .10$)”、“要点の把握が上手である ($F(3,76) = 3.25, p < .05$)”、“困っている人を見ると、気軽に手助けができる ($F(3,75) = 2.23, p < .10$)”の 4 項目であった。1 次合格群は、これらの対人的能力にかかわる項目も、重要と考えていた。これらの重要性の認知は、採用試験の結果から、自己に不足する能力ないし習得しなくてはならない特性という意味で、重要と判断した結果であるとも考えられよう。

合格群がもっとも高得点で、不合格群がもっとも低得点であった項目は、“学校時代の成績がよい ($F(3,76) = 3.34, p < .05$)”であり、逆に不合格群がもっとも高得点で、合格群がもっとも低得点であった項目は、“よく本を読む ($F(3,75)$

Table 7 一般的教員適性

	合格	1次合格	不合格	その他	F
(01) 文章が上手である	4.71 (0.99)	5.53 (0.72)	5.25 (0.83)	5.05 (1.13)	2.72*
(02) 常識がある	5.65 (1.16)	5.80 (1.22)	5.42 (0.95)	5.62 (1.09)	
(03) 自分の立場をわかまえている	5.44 (1.03)	5.53 (1.02)	5.25 (1.01)	5.52 (1.10)	
(04) 伏活である	5.94 (0.80)	6.27 (0.57)	5.83 (0.69)	5.86 (1.39)	
(05) 勉強家である	5.76 (0.91)	5.73 (1.24)	5.58 (1.32)	5.95 (0.90)	
(06) リーダーシップがある	5.47 (1.27)	5.40 (0.80)	5.17 (0.90)	5.81 (0.91)	2.81*
(07) 語彙が豊富である	5.09 (0.82)	5.53 (0.88)	5.67 (0.94)	5.81 (1.14)	
(08) 身なりがきちんとしている	4.79 (1.21)	4.87 (0.81)	4.25 (1.16)	4.86 (1.21)	
(09) わかりやすく話す	6.32 (0.87)	6.60 (0.49)	6.42 (0.64)	6.57 (0.79)	
(10) 理詰めに物事を考える	3.56 (1.42)	3.60 (1.14)	3.92 (1.26)	3.62 (0.95)	
(11) 人を見る目がある	5.68 (1.10)	5.80 (0.98)	5.25 (1.09)	5.90 (1.54)	
(12) 体力がある	6.12 (0.80)	6.33 (0.87)	5.67 (1.49)	5.62 (1.46)	
(13) 動作がキビキビしている	4.85 (1.11)	5.13 (0.62)	4.67 (0.85)	4.86 (1.17)	
(14) 他人の過ちに寛大である	5.41 (0.88)	5.00 (0.82)	5.33 (1.03)	5.29 (1.31)	
(15) 仕事の手際がよい	4.91 (1.04)	5.07 (0.85)	4.83 (1.46)	5.14 (1.21)	
(16) 活動的である	5.68 (0.76)	5.73 (0.68)	5.67 (0.75)	5.62 (1.36)	
(17) てきぱきと物事を考える	4.94 (1.06)	4.73 (0.93)	4.92 (0.95)	5.14 (1.04)	
(18) 知識が豊富である	5.50 (0.78)	5.93 (0.85)	5.75 (0.72)	5.67 (0.84)	
(19) 慎重深い	4.62 (1.16)	4.40 (1.36)	4.50 (0.96)	4.19 (1.59)	
(20) 記憶力がよい	4.50 (1.04)	5.53 (1.02)	4.67 (1.11)	4.81 (1.33)	2.83*
(21) 事務処理能力がある	4.47 (1.04)	4.80 (1.22)	4.58 (1.04)	4.38 (1.00)	
(22) 目がいきいきしている	5.97 (0.86)	5.87 (1.26)	5.83 (1.14)	5.90 (1.27)	
(23) 判断がすばしい	5.18 (0.89)	5.67 (0.94)	5.33 (1.11)	5.52 (1.10)	
(24) 社交的である	5.53 (0.92)	5.73 (0.93)	5.33 (1.31)	6.05 (0.84)	
(25) 粘り強い	6.12 (0.80)	6.33 (0.79)	5.92 (1.19)	6.33 (0.99)	
(26) 人の立場になって考える	6.32 (0.76)	6.60 (0.61)	6.00 (1.35)	6.67 (0.56)	
(27) 学校時代の成績がよい	2.59 (1.35)	2.47 (1.54)	2.58 (1.38)	2.29 (0.93)	
(28) 要点の把握が上手である	5.12 (0.90)	5.67 (0.79)	5.17 (1.07)	5.48 (0.96)	
(29) てきぱきと話をする	4.79 (1.11)	4.73 (1.12)	4.92 (0.76)	4.81 (1.10)	
(30) 話題が豊富である	5.32 (0.79)	5.80 (0.65)	5.50 (1.04)	5.52 (1.33)	
(31) 冷静である	5.24 (0.81)	5.20 (1.11)	4.92 (0.95)	5.62 (1.13)	
(32) 決断力がある	5.50 (0.95)	5.53 (0.50)	5.67 (1.18)	6.00 (1.02)	
(33) 時間の使い方がうまい	5.44 (0.81)	5.73 (1.00)	5.08 (1.32)	5.48 (1.01)	
(34) 見通しがきく	5.56 (1.01)	5.40 (0.80)	5.33 (1.03)	5.90 (1.06)	
(35) 声が大きい	5.82 (0.82)	6.00 (1.03)	5.50 (1.12)	5.76 (0.92)	
(36) 聞き上手である	6.18 (0.75)	6.20 (0.65)	5.92 (1.32)	6.38 (0.72)	
(37) 運動能力が優れている	4.35 (1.11)	4.13 (1.36)	4.25 (0.72)	3.86 (1.39)	
(38) 数字に強い	4.03 (1.20)	4.13 (1.50)	4.17 (0.80)	4.05 (0.79)	
(39) 思いやりがある	6.21 (0.83)	6.33 (0.60)	6.17 (0.80)	6.43 (0.73)	
(40) 器用である	4.38 (1.11)	4.40 (1.36)	4.67 (1.03)	4.43 (1.18)	
(41) 穏やかである	5.35 (1.08)	5.27 (0.57)	5.42 (1.19)	5.43 (1.33)	
(42) 機転がきく	5.32 (1.02)	5.67 (0.60)	5.17 (0.99)	5.67 (1.08)	
(43) 字がきれいである	4.85 (1.22)	5.00 (1.10)	4.92 (1.11)	5.10 (1.34)	
(44) 勘が鋭い	4.76 (0.97)	4.40 (1.20)	4.42 (1.19)	4.71 (1.12)	
(45) 行動に自信がある	5.18 (0.95)	4.93 (1.44)	4.92 (1.19)	5.48 (1.30)	
(46) 独創的である	5.03 (1.07)	4.87 (0.72)	4.83 (1.21)	4.95 (1.09)	
(47) 金銭感覚に優れている	4.21 (0.90)	4.20 (1.38)	3.92 (1.11)	4.14 (0.89)	
(48) 時代の変化に敏感である	4.85 (1.14)	4.93 (1.34)	4.58 (1.11)	5.10 (1.48)	
(49) 感受性に優れている	5.59 (0.81)	5.53 (0.96)	5.50 (0.87)	5.62 (1.09)	
(50) 聡明な顔つきをしている	3.50 (1.36)	3.60 (1.20)	3.00 (1.53)	3.43 (1.18)	
(51) 芸術的な感性を持っている	4.97 (1.10)	5.07 (0.68)	4.67 (1.03)	4.76 (1.31)	
(52) 規則やきまりを守る	5.06 (1.19)	5.47 (0.88)	5.00 (1.08)	5.24 (0.81)	
(53) よく本を読む	5.26 (0.95)	5.20 (0.75)	5.50 (0.76)	5.00 (1.38)	
(54) 物事を多面的にみることができる	5.91 (0.85)	6.27 (0.57)	5.67 (0.75)	6.19 (0.79)	
(55) 責任感が強い	6.06 (0.97)	6.27 (0.68)	6.17 (0.69)	6.38 (0.65)	
(56) ユーモアがある	5.59 (0.77)	5.60 (0.95)	5.25 (1.01)	6.00 (0.82)	
(57) 几帳面である	4.71 (1.15)	4.53 (1.02)	4.58 (0.95)	4.48 (1.40)	
(58) 計画性がある	5.38 (0.87)	5.27 (0.57)	5.00 (0.91)	5.57 (0.85)	
(59) 好奇心が旺盛である	5.53 (0.78)	5.33 (0.79)	5.08 (1.32)	5.71 (0.88)	
(60) 人の扱いがうまい	5.18 (1.07)	5.27 (0.93)	4.83 (1.21)	5.67 (1.17)	
(61) 身振りや手振りが豊富である	4.71 (0.92)	4.87 (0.81)	4.33 (1.25)	4.95 (1.09)	
(62) 協調性がある	5.71 (0.92)	5.53 (1.31)	5.42 (1.04)	5.90 (0.97)	
(63) 人間関係が円滑である	5.53 (0.70)	6.07 (0.85)	5.33 (0.62)	5.86 (0.94)	2.63†
(64) 他人の感情の理解が優れている	6.03 (0.95)	6.27 (0.68)	5.75 (0.83)	6.38 (0.79)	
(65) 大局的発想ができる	4.76 (0.91)	5.00 (0.82)	4.83 (1.14)	5.24 (1.19)	
(66) 人の苦勞がわかる	5.79 (0.90)	6.13 (0.72)	5.33 (1.11)	6.33 (0.84)	3.59*
(67) 想像力が豊かである	5.35 (0.68)	5.60 (0.80)	5.25 (0.83)	5.81 (0.85)	
(68) 健康である	6.35 (0.76)	6.53 (0.62)	6.00 (1.08)	6.52 (0.79)	
(69) 人が不快になることはしない	5.21 (0.96)	5.40 (0.88)	5.42 (0.64)	5.52 (1.18)	
(70) 困難なことがあってよくじけない	6.09 (0.70)	6.13 (0.88)	5.92 (0.76)	6.48 (0.66)	
(71) 自分のことを人に押しつけない	5.38 (0.91)	5.53 (0.88)	5.33 (1.03)	5.67 (0.94)	
(72) 知的能力が優れている	4.53 (1.12)	4.33 (1.25)	5.08 (0.86)	4.76 (1.19)	
(73) 人の表情やしぐさに敏感である	5.85 (0.84)	6.07 (0.68)	5.58 (0.86)	5.81 (1.18)	
(74) 人を差別しない	6.62 (0.69)	6.67 (0.60)	6.58 (0.64)	6.52 (1.14)	
(75) 礼儀正しい	5.41 (0.81)	5.27 (1.00)	5.33 (0.75)	5.38 (0.95)	
(76) 自分の意見を持っている	6.12 (0.76)	5.87 (0.96)	6.17 (0.80)	6.29 (0.82)	
(77) 人からの非難や苦情にうまく対処できる	4.97 (0.71)	5.43 (0.62)	5.00 (1.08)	5.33 (0.94)	
(78) ルールにこだわらず、臨機応変にふるまえる	5.24 (1.06)	5.40 (0.71)	5.67 (0.62)	5.86 (0.99)	
(79) 感情におぼれず、自分をコントロールできる	5.68 (0.99)	5.80 (0.98)	5.50 (0.65)	5.67 (0.89)	
(80) 困っている人を見ると、気軽に手助けができる	5.59 (0.81)	5.80 (0.65)	5.83 (0.37)	5.76 (1.02)	
(81) 自分の非は素直にあやまることができる	6.12 (0.90)	6.21 (0.67)	6.42 (0.76)	6.14 (0.89)	

Table 8 教員適性自己評価

	合格	1次合格	不合格	その他	F
(01) 文章が上手である	4.24 (1.31)	4.87 (1.50)	4.75 (1.59)	4.37 (1.63)	
(02) 常識がある	5.12 (1.30)	5.53 (1.36)	5.75 (1.09)	5.16 (1.23)	
(03) 自分の立場をわかまえている	5.12 (1.16)	4.93 (1.00)	5.33 (0.85)	5.37 (1.13)	
(04) 快活である	5.91 (0.78)	5.93 (1.18)	5.25 (1.23)	5.11 (1.33)	2.99*
(05) 勉強家である	4.85 (1.48)	4.80 (1.68)	5.58 (1.32)	4.84 (1.35)	
(06) リーダーシップがある	4.62 (1.11)	5.00 (1.59)	4.92 (1.44)	4.47 (1.60)	
(07) 語彙が豊富である	3.97 (1.18)	5.33 (1.14)	5.17 (1.46)	4.95 (1.54)	5.10*
(08) 身なりがきちんとしている	4.94 (1.16)	4.73 (1.24)	4.92 (0.95)	4.63 (1.49)	
(09) わかりやすく話す	4.62 (1.48)	5.07 (1.73)	5.58 (1.50)	4.89 (1.48)	
(10) 理詰めにも物事を考える	4.35 (1.59)	4.47 (1.41)	4.58 (1.38)	3.84 (1.31)	
(11) 人を見る目がある	4.85 (1.29)	5.13 (1.15)	5.17 (1.07)	4.63 (1.49)	
(12) 体力がある	5.65 (0.87)	5.93 (1.18)	5.00 (1.41)	4.95 (1.73)	2.39†
(13) 動作がキビキビしている	4.79 (1.41)	4.73 (1.29)	4.50 (1.44)	4.37 (1.72)	
(14) 他人の過ちに寛大である	5.24 (1.09)	5.60 (1.08)	5.17 (0.99)	4.74 (1.55)	
(15) 仕事の手際がよい	4.59 (1.48)	4.73 (1.18)	4.92 (1.19)	4.47 (1.70)	
(16) 活動的である	5.35 (1.23)	5.73 (1.00)	5.08 (1.38)	4.68 (1.59)	
(17) てきぱきと物事を考える	4.76 (1.26)	4.40 (1.40)	4.75 (1.23)	4.05 (1.82)	
(18) 知識が豊富である	4.29 (1.18)	5.60 (1.25)	4.92 (1.44)	4.47 (1.53)	3.47*
(19) 慎重深い	4.91 (1.15)	4.20 (0.83)	5.08 (0.86)	4.32 (1.42)	2.41†
(20) 記憶力がよい	4.97 (0.98)	5.00 (1.26)	4.92 (0.95)	4.32 (1.45)	
(21) 事務処理能力がある	4.50 (1.33)	4.60 (1.36)	4.75 (1.36)	4.42 (1.43)	
(22) 目がいきいきしている	5.53 (1.17)	5.47 (1.41)	5.08 (1.38)	4.79 (1.76)	
(23) 判断がすばやい	4.44 (1.26)	4.93 (1.53)	4.92 (1.11)	4.42 (1.63)	
(24) 社交的である	5.21 (1.16)	5.67 (1.40)	5.17 (1.46)	4.58 (1.79)	
(25) 粘り強い	5.62 (1.06)	5.20 (1.60)	5.42 (0.86)	5.42 (1.60)	
(26) 人の立場になって考える	5.68 (1.16)	5.73 (1.24)	5.50 (1.04)	5.53 (1.23)	
(27) 学校時代の成績がよい	4.50 (1.48)	3.27 (1.48)	3.25 (1.09)	3.79 (1.73)	3.34*
(28) 要点の把握が上手である	4.47 (1.40)	5.47 (0.72)	4.83 (0.99)	4.26 (1.16)	3.25*
(29) てきぱきと話をする	4.21 (1.13)	4.07 (1.29)	4.92 (1.19)	4.47 (1.63)	
(30) 話題が豊富である	4.35 (1.45)	5.27 (1.06)	5.33 (1.37)	4.68 (1.69)	
(31) 冷静である	4.62 (1.26)	4.80 (1.33)	5.00 (1.08)	5.21 (1.47)	
(32) 決断力がある	4.41 (1.42)	4.93 (1.48)	5.17 (1.14)	4.84 (1.81)	
(33) 時間の使い方がうまい	4.41 (1.61)	5.00 (1.37)	4.75 (1.23)	4.32 (1.69)	
(34) 見通しがきく	4.56 (1.44)	4.80 (1.33)	5.17 (1.21)	4.68 (1.34)	
(35) 声大きい	5.62 (1.11)	5.20 (1.51)	4.75 (0.92)	4.74 (1.77)	
(36) 聞き上手である	5.53 (0.98)	5.60 (0.80)	5.67 (0.94)	5.00 (1.26)	
(37) 運動能力が優れている	4.91 (1.25)	4.53 (0.88)	4.83 (0.90)	4.00 (1.72)	
(38) 数字に強い	4.47 (1.29)	4.60 (1.25)	4.08 (0.76)	3.95 (1.47)	
(39) 思いやりがある	5.59 (1.22)	5.80 (1.17)	5.50 (1.04)	5.11 (1.52)	
(40) 器用である	4.41 (1.19)	4.87 (0.62)	4.42 (0.95)	4.16 (1.63)	
(41) 穏やかである	5.00 (1.24)	4.80 (1.47)	5.08 (0.76)	5.00 (1.30)	
(42) 機転がきく	4.26 (1.38)	5.40 (1.14)	5.08 (1.32)	4.53 (1.31)	2.94*
(43) 字がきれいである	4.79 (1.26)	4.67 (1.19)	5.00 (1.00)	4.32 (1.81)	
(44) 勘が鋭い	4.52 (1.21)	4.80 (0.98)	4.75 (0.72)	4.16 (1.09)	
(45) 行動に自信がある	4.58 (1.33)	4.87 (1.31)	5.33 (1.37)	4.89 (1.25)	
(46) 独創的である	4.12 (1.27)	5.13 (1.50)	4.83 (1.07)	4.32 (1.45)	2.24†
(47) 金銭感覚に優れている	4.61 (1.52)	4.73 (0.68)	4.83 (1.21)	4.11 (1.45)	
(48) 時代の変化に敏感である	4.27 (1.40)	4.87 (1.36)	4.75 (1.16)	4.53 (1.43)	
(49) 感受性に優れている	4.88 (1.37)	5.47 (1.36)	4.92 (0.86)	4.63 (1.42)	
(50) 聡明な顔つきをしている	4.09 (1.50)	4.53 (0.88)	4.25 (1.36)	3.68 (1.49)	
(51) 芸術的な感性を持っている	4.30 (1.55)	5.00 (1.51)	4.42 (1.19)	4.11 (1.41)	
(52) 規則やきまりを守る	5.03 (0.94)	5.00 (1.10)	5.00 (1.00)	4.79 (1.28)	
(53) よく本を読む	4.09 (1.64)	4.80 (1.42)	5.42 (1.04)	4.53 (1.67)	2.29†
(54) 物事を多面的にみることができる	4.76 (1.39)	5.27 (1.24)	5.25 (1.09)	4.63 (1.49)	
(55) 責任感が強い	5.58 (1.28)	5.67 (1.45)	5.58 (1.19)	5.32 (1.17)	
(56) ユーモアがある	5.00 (1.26)	5.40 (0.71)	5.17 (1.28)	4.63 (1.35)	
(57) 几帳面である	4.85 (1.48)	4.53 (1.31)	4.83 (0.99)	4.47 (1.79)	
(58) 計画性がある	4.76 (1.60)	5.20 (0.91)	5.00 (1.22)	4.58 (1.53)	
(59) 好奇心が旺盛である	5.18 (1.00)	5.73 (1.12)	5.08 (1.19)	4.79 (1.10)	
(60) 人の扱いがうまい	4.42 (1.37)	4.80 (1.33)	4.50 (1.32)	4.37 (1.63)	
(61) 身振りや手振りが豊富である	4.39 (1.28)	4.93 (1.48)	4.58 (1.32)	4.42 (0.99)	
(62) 協調性がある	5.61 (1.07)	5.53 (1.26)	5.50 (0.87)	5.42 (1.27)	
(63) 人間関係が円滑である	5.45 (1.02)	5.73 (0.93)	5.42 (1.04)	4.89 (1.48)	
(64) 他人の感情の理解が優れている	5.00 (1.46)	5.53 (1.15)	5.25 (0.92)	5.05 (1.39)	
(65) 大局的発想ができる	4.21 (1.15)	4.67 (1.01)	4.92 (0.95)	4.37 (1.46)	
(66) 人の苦勞がわかる	5.12 (1.01)	5.60 (0.88)	5.50 (0.76)	5.11 (1.21)	
(67) 想像力が豊かである	4.58 (1.23)	5.80 (1.17)	5.25 (1.01)	4.79 (1.40)	3.55*
(68) 健康である	6.18 (0.87)	6.27 (0.93)	5.25 (1.42)	5.37 (1.81)	3.00*
(69) 人が不快になることはしない	5.30 (1.06)	5.33 (1.19)	5.17 (1.14)	5.16 (1.35)	
(70) 困難なことがあってもくじけない	5.52 (1.10)	5.80 (1.22)	5.08 (1.19)	5.26 (1.65)	
(71) 自分のことを人に押しつけない	5.52 (1.13)	5.33 (0.94)	5.25 (1.09)	4.84 (1.63)	
(72) 知的能力が優れている	4.30 (1.17)	4.93 (0.93)	4.83 (1.14)	4.16 (1.39)	
(73) 人の表情やしぐさに敏感である	5.03 (1.11)	5.40 (1.20)	5.25 (1.23)	4.84 (1.69)	
(74) 人を差別しない	5.52 (1.05)	6.33 (1.01)	5.83 (0.80)	5.37 (1.72)	
(75) 礼儀正しい	5.27 (0.90)	5.53 (1.20)	5.25 (1.09)	4.84 (1.39)	
(76) 自分の意見を持っている	5.21 (1.37)	6.00 (0.89)	5.75 (1.16)	5.63 (1.38)	
(77) 人からの非難や苦情にうまく対処できる	4.61 (1.23)	4.93 (1.10)	5.00 (1.29)	4.63 (1.31)	
(78) ルールにこだわらず，臨機応変にふるまえる	4.52 (1.23)	5.40 (0.95)	5.08 (1.11)	5.00 (1.38)	
(79) 感情におぼれず，自分をコントロールできる	4.82 (1.27)	5.00 (1.32)	5.08 (1.26)	5.21 (1.51)	
(80) 困っている人を見ると，気軽に手助けができる	5.21 (1.07)	5.93 (0.68)	5.58 (0.76)	5.05 (1.43)	2.23†
(81) 自分の非は素直にあやまることができる	5.55 (1.21)	6.13 (0.96)	5.67 (1.11)	5.58 (1.09)	

Table 9 教 職 観

	合 格	1 次 合 格	不 合 格	そ の 他	F
(01) 教職は社会的評価の高い職業である	3.56 (0.91)	3.47 (1.15)	3.75 (0.60)	3.43 (0.95)	
(02) 教職はサラリーマンではない	3.71 (1.02)	4.00 (1.26)	3.67 (0.85)	3.38 (1.21)	
(03) 教職は経済的に恵まれた職業である	2.50 (0.74)	2.60 (1.08)	2.83 (0.80)	2.81 (1.18)	
(04) 教職は専門的知識・技能を必要とする職業である	4.29 (0.67)	4.27 (0.68)	4.25 (0.83)	4.05 (1.05)	
(05) 教師は労働者である	3.85 (0.94)	3.87 (0.88)	3.67 (0.94)	3.76 (0.92)	
(06) 教師に対する社会的信頼感が高い	3.56 (0.95)	3.67 (0.87)	3.00 (0.58)	3.38 (1.09)	
(07) 教職は責任の重い職業である	4.68 (0.47)	4.87 (0.34)	4.58 (0.49)	4.71 (0.70)	
(08) 教職は聖職である	3.09 (1.04)	3.33 (1.25)	3.17 (1.28)	2.38 (1.21)	2.40 [†]
(09) 教職に就く者は教員養成系大学・学部で専門的教育を受ける必要がある	3.44 (1.22)	3.93 (0.93)	4.33 (0.62)	3.81 (1.05)	2.25 [†]
(10) 教職は他人のことを第一に考えなければならない職業である	3.59 (0.84)	4.07 (0.85)	3.58 (0.64)	3.57 (0.85)	
(11) 教職は自分で判断して職務を遂行していく必要のある職業である	3.85 (0.69)	3.93 (0.85)	3.92 (0.49)	3.90 (0.75)	
(12) 教職は経済面よりも精神面で充足を与えてくれる職業である	4.38 (0.73)	4.60 (0.49)	4.08 (0.64)	4.05 (1.00)	

＝2.29, $p < .10$)”であった。すなわち、合格群は学校時代の成績を重要と考えているのに対して、不合格群は、読書を重要と考えていることが示された。

7. 教 職 観

各項目について、採用状況による違いを検定した結果、Table 9 に示したように、“教職は聖職である ($F(3,78) = 2.40, p < .10$)”、“教職に就く者は教員養成系大学・学部で専門的教育を受ける必要がある ($F(3,78) = 2.25, p < .10$)”で、不合格あるいは1次合格群が高い得点を示し、このような教職観を持っていることが示された。合格群以外の今後の進路については、回答のあった30人中21人(70.0%)が、再度教員採用試験を受験すると答えていることから、教職に対する高い動機づけが、このような教職観を促していることも考えられる。

引用文献

- 井上弥・高橋超・石井眞治・林孝 1993 教員養成学部生の就職志望動機、教職適性感及び習得適性の変容に関する追跡研究(II). 広島大学教育実践研究指導センター紀要, 5, 1-6.
- 高橋超・井上弥 1992 教員養成学部生の教員適性認知構造及び自己の教員適性感の変容に関する縦断的研究. 広島大学大学院学校教育研究科創設十周年記念論文集, 27-37.
- 高橋超・井上弥・石井眞治・林孝 1992 教員養成学部生の就職志望動機、教職適性感及び習得適性の変容に関する追跡研究(I). 広島大学教育実践研究指導センター紀要, 4, 1-9.
- 高橋超・石井英雄・井上弥・石井眞治・林孝 1991 教員養成学部入学生の進路決定に関する研究. 広島大学教育実践研究指導センター紀要, 3, 1-10.